

1・2ねんせい

たのしく かこう

① マスから はみださないで じを かく。

② ていねいに じを かく。

③ 丸 (。) や 点 (、) を ただしく つかう。

(1年上 p.44,84,下 p.20, 2年上 p.85)

④ 「は」「へ」「を」をただしく かく。(1年上 p.80)

⑤ つまるおと、のばすおと、ねじるおとを ただしく かく。

(れい) がっこう、がっこう・おねえさん、きゃべつ(1年上 p.46,p.50,p.60)

⑥ カタカナを ただしく かく。(1年下 p.36)

⑦ だんらくを つけて かく。(1年上 p.84)

⑧ したこと・みたこと、みつけたもの・きいたこと、おもったことを かく。(1年 p.96)

⑨ かぎ (「」) をつかって はなしことばを かく。(1年下 p.16)

(れい) ぼくは「おなかがすいた。」と言いました。

⑩ うれしい、たのしい、おどろいた、がんばった、できるように なった、あたらしくなったことを かく。(1年下 p.120)

⑪いろ、かたち、おおきさ、さわったかんじ、うごきをくわしくかく。

(1年下 p.18)

⑫まとまり、じゅんじょに きをつけて かく。

⑬「はじめ・中・おわり」の くみ立てを かんがえて 書く。

(2年上 p.82)

⑭「まず」「つぎに」「それから」など、じゅんじょが わかる
ことばを つかう。(2年下 p.46)

⑮あたらしくしたことを くわしく かく。

⑯うれしい気持ちを ほかのことばで 書く。

⑰「～ように」「～みたいに」をつかって 書く。(2年下 p.94)

⑱一年生 さくぶんちょう 1ページぶん かく。

二年生 さくぶんちょう 2ページぶん 書く。

ほうほう

・えにつき(1年上 p.96)

・さくぶん(1年上 p.84)

・てがみ(1年下 p.66)

・かんそうぶん

・おはなし(2年下 p.71)

・かんさつきろく(1年上 p.66,2年上 p.52)

・せつめいする ぶんしょう(2年下 p.46)

・し(2年下 p.98)

3・4年生

進んで書こう

- ①こそあど言葉を使って書く。(3年上 p.88)
- ②しゅうしょく語を使って書く。(どんな、どのくらい、いつ、だれに、何を、だれの、何の、どこを、どのように)(3年下 p.29)
- ③くわしく思い出して書く。(だれが、いつ、どこで、だれ(何)と、どうして、どのように)
しゅうしょくご修飾語を加え、じゅつご主語と述語を対応させた文章を書く。(4年下 P.101)
- ④物語の場面と組み立てを考えて(始まり、出来事、出来事の^{かいけつ}解決、^{おす}結び)書く。(3年下 p.83)
- ⑤書いた後に読み直して、文章のよいところを見つけたり、まちがいなどを正したりする。
- ⑥感動したことを書く。(考えたこと、くやしかったこと、がんばっていること)
- ⑦つなぎ言葉「そして」「だから」「それで」「そのため」「しかも」「また」「けれども」「例えば」「なぜなら」「ところで」「さて」などを使って書く。

⑧ていねいな書き方「～ます。」「～です。」「～ました。」

「～でした。」を使って書く。

⑨言い切りの書き方「～だ。」「～である。」「～だった。」を

使って書く。

⑩相手や目的に応じて、適切に書く。

⑪自分の考えや書こうとする事が明確になるように、段落と段落との

続き方に注意して書く。

⑫書き出しと終末の文を工夫して書く。

⑬書く必要のある事柄を収集したり選択したりして書く。

(3年上 p.92、4年上 p.40、4年下 p.53)

⑭文章の良いところを見つけたり、間違いなどを正したりする。

ほうほう
方法

・作文 ・感想文 ・詩 ・読書感想文

・あんないの手紙 (3年上 p.60)、お礼の手紙 (4年上 p.62)

ほうこく
・報告文 (3年上 p.92) ・物語 (3年下 p.83)

しょうかい
・紹介文 (3年下 p.112) (4年下 p.99) ・新聞 (4年上 p.88)

ようやく
・要約 (4年上 p.86) ・説明解説文 (4年下 p.53)
かいせつ

5・6年生

考えて書こう

①日々のことを記録しよう。(5年 p.16)

(心を引かれたもの：場所・見つけたもの、

今日の出来事：印象に残った出来事・友だちとの会話

発見やぎもん：初めて知ったこと・ぎもんに感じたこと・調べて分かったこと

係やクラブなどの活動：その日の活動内容・次への課題)

②要旨をまとめる。(5年 p.54)

③文章の構成を考え、自分の考えを書く。

④物語を読んだ感想をまとめる。(5年 p.28)

⑤自分が読んだ伝記について、読み取ったことと、自分自身のこととを関わらせて、200字程度の文章を書く。(5年 p.173)

⑥^{すいせん}推薦したい本を選び、構成を考え、文章を書く。(5年 p.206)

⑦物語のみりよくについて、表現の効果とその理由を中心に文章を書く。(5年 p.239)

⑧作者が作品にこめた思いについて考え、どのような点からそう考えたのかを明らかにして、文章を書く。(6年 p.123)

⑨読み手が納得する文章を書く。(5年 p.174)

⑩事実と感想、意見とを区別して、説得力のある文章を書く。

(5年 p.211、6年 p.70)

⑪言葉を選んで、短歌を作ろう。(6年 p.60)

⑫座右の銘を決め、自分の経験などを書く。書き表し方を工夫する。

(6年 p.176)

⑬クラスみんなに伝えたいことを考え、文章を書く。(6年 p.212)

ほうほう
方法

・作文 ・感想文 ・詩 ・読書感想文

・統計を用いた文章 (5年 p.149)、 意見文(5年 p.174)

ほうこく
・報告文 (3年上 p.92)

・物語 (3年下 p.83)

・推薦文 (5年 p.206)

・提案文 (5年 p.211、6年 p.70)

・要旨(5年 p.54)

・短歌 (6年 p.60)